

むつ市議会「議会報告会及び市民との意見交換会」報告書

報告会名称	第5回 むつ市議会 議会報告会及び市民との意見交換会 (第 2 班)
開催日時	平成28年11月 7日(火) 午後 6時 30分 開会 午後 8時 30分 閉会
開催場所	むつ市中央公民館
出席議員等	野 呂 泰 喜 岡 崎 健 吾 菊 池 光 弘 原 田 敏 匡 大 瀧 次 男
参加人数	6 名
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第233回定例会での議案及び各会計決算について説明 ・平成28年度むつ市各会計決算の審議内容
報告に対する 質疑・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県では以前一般の人から県債を募集して、様々な事業に使っていたが、むつ市では新体育館建設に関してそういう考えはないのか。 ・合併特例債の発行期限後の資金調達的手法として、一般からの募集を考えることも必要ではないか。 ・過去に職員給与をカットしていたが、その場合併せて議員報酬のカットも検討すべきと思う。 ・何十億とかけて下北文化会館を建てても利用客がどんどん減っているから赤字となり、指定管理を導入したり、一般財源からの補填が増えたりしているのではないか。
意見交換内容 (主な意見・ 要望等)	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊員の二世や三世の半分くらいが自衛隊に入るが、むつ市には来ない。これを呼び戻すためには交通の便や子どもたちが楽しめるレクリエーションの場所が必要。 ・静岡市に一年中スケートボードができる施設ができたが、若い人が集まり飲食店も栄えているという。新体育館にボルダリングの設備を作れば子どもたちも自然と集まり、またオリンピック種目にもなっているので、全国各地・県内各地から人が集まるのではないか。 ・施設を作るのも大事だが、今の子どもたちが成長してここに住むようなことも考えるべき。誘致企業もずっと続けばいいが、景気が悪くなって全部引き揚げてしまい、人がいなくなってしまう例もある。少子化をうまく抑えている都市の事例を詳しく把握し、むつ市に合いそうなものを選んでもらえばいい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・地元食材のグルメなど、少しのきっかけで始まった取り組みをサポートすることにより、継続させていくことが大切であると思う。 ・5,000人あたりで、子どもが3人いる世帯を5世帯、5年間にわたり地域に迎え入れることで、人口減少を止めることができる。 ・たしかに専門職を雇って事業をすることも必要だと思う。例えば川内地区では水産学部卒を2人採用してホタテとナマコに取り組みせたら徐々に良くなってきたということがあった。
<p>記録者所見</p>	<p>今回は、テーマを決めての「意見交換会」でありました。皆さん、色々と考えて参加しているようで、活発な意見が出てよかったと思います。</p> <p>これからも、テーマを決めて「意見交換会」を設けていきたいと思っています。</p> <p style="text-align: right;">記録者氏名 <u> 菊池光弘 </u></p>

むつ市議会議長 様

むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会の実施に関する規程第10条第1項により提出します。

平成29年11月16日

代表者 野呂泰喜 ㊞